

(第7回、最終)契約変更の内容

契約変更年月日	令和6年9月9日
契約業者名	横浜湘南道路トンネル西松・戸田・奥村特定建設工事共同企業体
契約業者の住所(代表者)	代表者 西松建設株式会社 関東土木支社 住所 東京都港区虎ノ門一丁目1番18号
工事の名称	横浜湘南道路トンネルその3工事
工事場所	自)神奈川県横浜市戸塚区小雀町 至)神奈川県藤沢市城南4丁目
工事種別	一般土木工事
工事概要	工事延長＝約5.4km 掘進＝約2.25km(1号機) 約 2.73km(2号機)  シールド工 1式 残土処理工 1式 仮設工(シールド工) 1式 仮設工 1式 付帯工 城南換気所 1式 付帯工 城神明橋 1式 付帯工 白旗川 1式
工期(自)	令和3年3月27日
工期(至)	令和6年10月31日
変更前の契約金額	¥123,065,250,000-(税込)

変更金額	+ ¥21,329,550,000-(税込)
変更後の契約金額	¥144,394,800,000-(税込)
変更理由	<p>1. シールド工</p> <p>1) 2号機シールドの一次覆工(到達掘進)の追加、及び機械関係の供用日が変更となったため、一次覆工を増工する。</p> <p>2) 現地調査の結果、後続台車の範囲は内部構築の施工ができないため、内部構築工を減工する。</p> <p>3) 現地調査の結果、シールドマシン1号機の再発進にむけ、地盤改良などの防護が必要なことが判明したため、仮設備工を増工する。</p> <p>4) 工期の延伸に伴い、機械関係の供用日が変更となったため、坑内設備工を増工する。</p> <p>5) 工期の延伸に伴い、機械関係の供用日が変更となったため、坑外設備工を増工する。</p> <p>6) 工期の延伸に伴い、機械関係の供用日が変更となったため、シールド水替工を増工する。</p> <p>7) 詳細設計の引き渡しに伴い、地中接合部に充填する流動化処理土の強度を変更したため、地中接合工を減工する。</p> <p>2. 残土処理工</p> <p>関係機関との協議の結果、地中接合部のシールド発生土の処分方法に変更が生じたため、残土処理工(シールド発生土)を増工する。</p> <p>3. 仮設工(シールド工)</p> <p>1) 地元要望により、国道1号北側法面について除草が必要となったため、仮設工を増工する。</p> <p>2) 現地調査の結果、土砂仮置場整備工(JR 用地)については、数量精査(減)する。</p> <p>3) 工期の延伸に伴い、仮囲いの賃料期間が変更となったため、高架下通路整備工(市道340号線整備)を増工する。</p> <p>4) 工期の延伸に伴い、覆工板の賃料期間が変更となったため、高架下通路整備工(市道402号線整備)を増工する。</p> <p>5) 2号機シールドの工事進捗に伴い、関谷待機場の使用が無くなり常設防護柵の撤去が可能となったため、関谷待機場整備工を増工する。</p> <p>4. 仮設工</p> <p>関係機関との協議の結果、交通誘導員の配置に見直しが生じたため、交通管理工を減工する。</p> <p>5. 付帯工 城南換気所</p> <p>1) 現地調査の結果、土質条件に相違があったため、掘削工を減工する。</p> <p>2) 切梁・腹起しの施工内容に変更が生じたため、仮設工を減工する。</p> <p>3) 城南換気所の掘削状況から、鋼製セグメントの取り外しが可能となったため、構造物とりこわし工を増工する。</p> <p>6. 付帯工 城神明橋</p> <p>1) 1号機シールドの掘進の際に城神明橋の橋台杭を切削するため、橋台への影響低減を目的に固結工を増工する。</p> <p>2) 城神明橋の固結工の完了に伴い仮設物の撤去が可能となったため、仮設工を増工する。</p> <p>7. 付帯工 白旗川</p> <p>1) 現地調査の結果、仮設栈橋の強度不足が判明したため、仮設工を増工する。</p> <p>2) 支障杭引抜工の追加に伴い、残土処理工を増工する。</p> <p>8. 共通仮設費</p> <p>1) 仮設工(シールド工)の増工に伴い、運搬費を増工する。</p> <p>2) 現地調査の結果、1号機シールドの掘進に支障となる杭について調査する必要があるため、準備費を増工する。</p> <p>3) 現地精査の結果、事業損失防止施設費については、数量精査(増)する。</p> <p>4) 工期の延伸に伴い、機械関係の供用日が変更となったため、安全費を増工する。</p> <p>5) 工期の延伸に伴い、借地利用期間が延長したため、役務費を増工する。</p> <p>6) 工期の延伸に伴い、計測期間が延長したため、技術管理費を増工する。</p> <p>7) 工期の延伸に伴い、快適トイレの使用期間が延長したため、営繕費を増工する。</p> <p>8. 工期</p> <p>工期は、一次覆工の増工により31日間延長し、令和6年10月31日までとする。</p>

(第8回、最終)契約変更の内容

契約変更年月日	令和6年10月31日
契約業者名	横浜湘南道路トンネル西松・戸田・奥村特定建設工事共同企業体
契約業者の住所(代表者)	代表者 西松建設株式会社 関東土木支社 住所 東京都港区虎ノ門一丁目1番18号
工事の名称	横浜湘南道路トンネルその3工事
工事場所	自)神奈川県横浜市戸塚区小雀町 至)神奈川県藤沢市城南4丁目
工事種別	一般土木工事
工事概要	工期のみ変更
工期(自)	令和3年3月27日
工期(至)	令和7年2月28日
変更前の契約金額	¥144,394,800,000-(税込)
変更金額	¥-(税込)
変更後の契約金額	¥144,394,800,000-(税込)
変更理由	1. 工期 城南換気所の掘削において、当初想定以上の湧水が確認されたため、湧水対策後に掘削を行う必要が生じた。これにより、工期内に完成することができないため、工期を120日間延長し、令和7年2月28日までとする。